

## 理 由 (案)

信達牧野地区については、本市の上位計画である泉南市都市計画マスタープラン（令和7年3月改定）において、準工業地域への変更を検討し多様な用途の共存に努めるエリアとして位置付けており、上位計画に基づく本市が目指すまちづくりの実現に向け、用途地域の見直しを行うものである。

また、新家東地区については、本市の上位計画である泉南市都市計画マスタープラン（令和7年3月改定）において、地区の特性に応じた沿道関連サービス施設などの適正な産業の立地を誘導する沿道利用地に位置付けているとともに、都市計画道路大阪岸和田泉南線を廃止したことに伴い、用途地域境界が一部不整合となっていることから、上位計画に基づく本市が目指すまちづくりの実現に向け、用途地域の見直しを行うものである。